

No. 2896

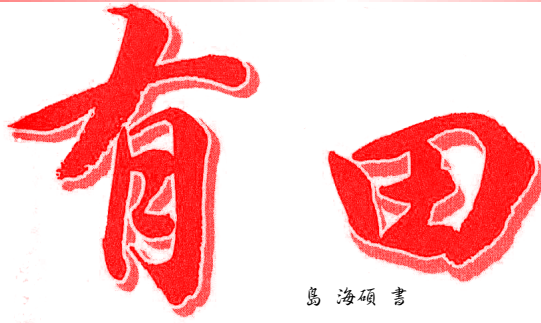
2018-2019年度

会 長 上野山 栄作

幹 事 嶋田 崇

R広報委員長 菅原 佳典

担当：児嶋君、菅原委員長



島海碩書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020

創 立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2018-2019年度クラブ方針

Take Action and Enjoy!

行動を起こそう！そして楽しもう！



本日のプログラム

平成31年1月10日 第2897回

- ・新年夜間例会
- 年頭所感 脇村 重徳 君
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

次回のお知らせ

平成31年1月24日 第2898回

- ・外部卓話：澤柳正子氏「3万人のまちのレストラン経営～地域活性化の大切な要素とは～」
- ・ソング：「それでこそロータリー」

前回の報告（第2896回例会）

開催日 平成30年12月20日(木)

点 鐘 (上野山(栄)会長)

会長の時間 (上野山(栄)会長)

「ロータリーによる出会い」

本日は、2018-19年度の上半期、最後の例会となります。会員の皆様には本年度の多忙な事業とクラブ運営にご尽力を頂き誠に有難うございました。心より御礼申し上げます。

また、本日は、SAA、各奉仕部門の委員長様に前期活動報告をお願いしたいと思います。委員長の皆様、どうかよろしくお願い致します。

さて、私なりに半期を振り返りますと、ロータリー事業を通じて沢山の方々に出会うことができました。このことはきっと私の宝になっていると思います。

まず、本年度ではありませんが、4月から6月にかけて行われたRLIに参加して地区の多くの方々と知り合う機会を頂きました。今の会長さんは若いから、2度目の方のどちらかに分類される傾向にあります。私の年齢はちょうど中間くらいでしょうか？ロータリーに熱い方々と知り合うことができ有意義でした。みなさん参加してみると面白いですね。

7月はスタート直後(7月26日)のロータリーデーに向けて和歌山大学観光学部の木川准教授や研究室の皆さんと出会いました。大学の研究室にも数回お邪魔し、学生さんとも交流し、大学生の考えも聞くことができました。木川教授とは数回食事をし、地域に対する思いも伺い、先生の映画試写イベントにも参加し映像についての輪も広がりました。また、参加者を募るために有田市や有田の各学



校にお邪魔して8名の校長先生とお話やお願いを繰り返して、考え方の違いを学ばせて頂きました。市の教育委員会にも足を運び職員の皆さんにも挨拶ができました。

8月には善兵衛農園の井上くんの卓話をお願いするために食事をしながら彼の考えや元気が湧いてくる様な破天荒なやる気を見せてもらいました。また、ロータリーデーの発表会のお願いで、市の秘書課の方々、紀州有田商工会議所の川端会頭ともゆっくりお話する機会もありました。

9月には先ほどの校長の一人の初島中学の藤岡校長に卓話をお願いし、真面目な教育論について話ができて、あらためて先生の人間性を知りました。そして、ロータリーの友事務所の野崎編集長にお越しいただき卓話と懇談会を開催し、友運営の苦労話など盛り上がりしました。あくる日には藤並駅へお送りする前に少しだけ観光ドライブも出来、東京でお会いする約束もできました。第2分区の会長幹事会では、あらためて各クラブの会長幹事様との懇親を図ることができました。

10月には米山記念奨学会の坂下元事務局長様にお越しいただき、懇談会を開催し、坂下様の人生の歩みを伺い興味深い話ができました。また、ロータリーデーをお手伝いいただいた後、つながりが出来たクロノの山本さんに卓話をお願いしました。彼には自社の仕事も依頼することにもなりました。地区大会では晩餐会で有田川にゆかりのチェロ奏者の野口賢記さんと同じテーブルになり、話に花が咲きました。またIMへの出席願いで御坊2クラブの例会に参加し、運営を考える機会となり多くの方と知り合う機会でした。

11月にはIMの講師をお願いした釧路の足立PDGとの懇談会もあり、バイタリティ溢れる話も聞けました。そして、本年度のマンマーでは昨年行った村の住民との絆を感じましたし、新たなマンマーの志の高い実業家の皆さんともお話できました。そして、先日から創立60周年の記念事業

の準備で、新たな有田市の青年の皆さん達との出会いを多数いただいています。

半年振り返ると実に多くの方との出会い、ロータリーを通じて知り合った方々との今後の可能性を考えると、これから何かが起こりそうな気配を感じています。実は私は自分から縁を増やすタイプではありません。面倒臭がりか、シャイなのか、自分でも良くわかりません。社交的な宴会などでも自分から知らぬ方々にご挨拶に伺ったり、お酒を注ぎに行くことはありません。しかし、常日頃から頂いたご縁は大切に育てていける様考えています。そのご縁を大切に自分や事業、ロータリー活動や地域活動にとって有益になることを模索し、知り合った方々と共にハッピーになることが出来れば、素晴らしいことだと考えます。

次週は年末で休会です。年明けは10日の橘家さまでの新年夜間例会で皆さんとお会いします。来年も皆さんと一緒に行動し楽しいクラブ運営を心がけて参ります。

「Take Action & Enjoy」

皆さまがハッピーなお年をお迎えくださいますよう、お祈りいたします。

幹事報告 (嶋田(崇)幹事)

1. (公財)ロータリー米山記念奨学会より“ハイライトよねやま”が届き、丸山米山委員長にお知らせしています。
2. 新年夜間例会について
日時:2019年1月10日(木) 18時～20時50分(懇親会含む)、場所:「橘家」有田市宮原町新町17 電話0737-88-7005、会費:会員・家族ともお一人5,000円、出欠のお返事を今日中に宜しくお願いします。
3. 次回例会日について
次週12/27(木)並びに再来週1/3(木)は休会です。よって、次回例会日は1/10(木)の新年夜間例会になっています。来週にでも再度FAXでご案内させて頂く予定です。どうか皆様良いお年をお迎え下さいませ。
4. 有田南RCの事務局員の久保田さんが12月31日をもって退職されます。久保田様より有田RC会員の皆様には大変お世話になりましたとの御礼の連絡がありました。

出席報告 (木本例会運営委員長)

本日の会員数31名
(出席規定免除会員9名)
出席会員数18名
(出席規定免除会員8名)
60. 00%
12/6 90. 32%
MU: 木本君

ニコニコ箱の報告 (松村SAA)

上野山(栄)君:皆様、本年最後の例会です。半期忙しく活動いただきありがとうございました。本日の前期活動報告よろしくお祈りします。

嶋田(崇)君:今日で半年が終わります。あと半年宜しくお願いします。

菅原君:本年はお世話になりました。来年もよろしくお願い致します。

川口君:本年は皆様に何かと大変お世話になりました。引きつづき来年も事業満載ですが宜しくお願い致します。

木本君:皆様、本年もお世話になりました。来年も宜しくお願い致します。前期活動報告の発表宜しくお願いします。

橘爪(誠)君:前期活動報告させていただきます。

橘本君:前期活動報告よろしくお祈りします。12/16(日)に開催した米山奨学生クリスマス会に参加してきました。

上野山(捷)君:皆様、いろいろと大変お世話になりました。来年もよろしくお願い致します。

脇村君:本年はお世話になりました。来年もよろしくお願い致します。

中村君:皆様1年間ありがとうございました。会長はじめ理事・役員の皆様、あと半年がんばって下さい。

松村君:みなさま今年一年お世話になりました。来年もよろしくお願い致します。

前期活動報告

SAA (SAA 松村秀一君)

例会前、食事時間にバックグラウンドミュージックを流しました。プログラムの最初にロータリーソング等の唱和をしました。音響機器の操作にもやっとなれてきました。例会場の設営と片付けをする。例会運営委員会の皆様にいつも手伝っていただいております。ありがとうございます。後半もよろしくお願い致します。例会の食事は地元の複数の業者さんに依頼しています。適宜、クールビズを実施しました。



少しなれてきましたので後期はゲスト・ビジターの歓迎、歓送を親睦活動委員会と協力しながらもう少し積極的に行いたいと思います。

クラブ奉仕委員会 (委員長 中元耕一郎君)

嶋田(崇)幹事が代読

上野山栄作会長が掲げられたクラブターゲットである「Take Action and Enjoy! 行動を起こそう! そして楽しもう!」を遂行するため、5つのクラブ奉仕特定分野委員会の皆さんに積極的な活動を展開して頂きました。その結果、前期において例会に参加して非常に面白く、また

深くロータリーについて研鑽を積むことができたのではないかと考えています。後期についても、この調子を落とさず、5つの小委員会の皆さんに頑張ってもらいたいと考えています。それでは、以下に特定分野委員会の具体的な前期活動報告をさせていただきます。



①会員組織委員会 (委員長 應地正章君)

1. 1名の会員増強を行った。(北畑貴行君 平成30年10月11日)
2. 平成30年8月9日例会に於いて会員増強フォーラムを開催した。引き続き、委員長を中心に会員の皆様の積極的な会員増強活動をお願いしたいと思います。

②情報・研修委員会 (委員長 脇村重徳君)

1. IDMの開催
9月18日(火)、20日(木)の2日間、2班に分かれて前期IDMを実施した。上野山栄作会長の提案による「公共メージについて」というテーマの下で貴重な意見交換が行われた。
2. 入会予定者へのレクチャー 9月11日、主として「今日からロータリアン」という資料を使い、北畑貴行君に対してオリエンテーションを実施した。
3. 2018年決議案の提出、意見、および結果
6月11日に当クラブからの決議案(18R-40:国連の持続可能な開発目標を支援するため、重点分野を見直すことを検討するよう管理委員会に要請する件)をRIに提出するとともに、11月1日、本年度の全55議案に対する当クラブとしての意見をガバナー事務所に送付した。11月28日、決議案の審議結果が発表され、全55議案中、27議案が採択されたが、当クラブからの決議案は残念ながら不採択となった。

③例会運営委員会 (委員長 木本隆昭君)

1. 前期の例会プログラムについて
初例会及びガバナー公式訪問をはじめとする固定スケジュールが9回、ロータリーデーが2回、ゲストの方を招聘しての卓話を主とした例会が5回、新入会員による卓話が1回、地域で活躍されている人を講師として招聘した地域外部卓話が3回、計20回の例会が開催されました。
2. 出席率向上とニコニコ箱集計について
出席率向上の為メイキャップの推奨をするとともに、委員会としてもメイキャップ該当者がいないか気を付けて出欠を確認しました。又、ニコニコ箱集計においてはあらかじめ名簿を作成して集計の簡略化を図りました。
3. SAAとの協力について
例会の開催が円滑に行われるよう、SAAの会場設営と撤収のサポートは積極的に行いました。

④親睦活動委員会 (委員長 石垣泰伸君)

1. 例会30分前に出席し、ゲスト・ビジター並びに会員の出迎えと週報及び資料の配布は概ね実施できております。
2. 例会でのゲスト・ビジター等の紹介に付きましては、例会の運営をスムーズにと思い早口になりすぎましたので、今後は確実に解り易い紹介を実施いたします。
3. 毎月第2例会では当月誕生、結婚記念日の該当者を紹介し記念品の贈答も実施出来ています
4. 3クラブ親睦ゴルフコンペ
9月23日有田東急カントリークラブに於いて3クラブより計20名の参加を頂き、また懇親会におきまして和気あいあいとした時間を共に過ごせました。
5. 夜間家族例会
9月27日キュッフェにて開催し、参加者は会員25名ご家族15名の合計40名でした。北田ようすけさんのギター演奏を楽しみ、親睦が図れました。
6. 委員会の運営
忙しさと不手際で招集開催が上手く出来ませんでしたので、後期は確実に開催出来る様努力いたします。

⑤ロータリー広報委員会 (委員長 菅原佳典君)

- 本年度は月替わり担当・副担当の委員を決め週報の校正責任者、ロータリーの友の解説を行うこととし、この部分についてはほぼ予定通りに行うことができていると思います。ただし委員会の開催がほとんどできておらず今後の課題として残っています。後期は課題の解決方法を考え予定していた計画を遂行できるようにしていきたいと思ひます。
1. クラブ週報の発行について
読みたくなる週報を目指し各寄稿については800字程度を周知した結果、ページ数も少なく比較的読みやすい週報になっていると思います。各例会担当委員会ならびに担当会員方々から、文字数制限やメールによる寄稿をお願いしていただいたおかげだと思います。グループLINEを活用した週報の校正も順調に行えていると思います。引き続き最終週報発行までこの体制を続けたいと思います。
 2. ロータリーの友の配布及び解説について
出席の関係上友誌の配布及び解説を行う週に一部変更があったものの各担当者により順調に解説できています。
 3. ガバナー月信の配布について
当初ガバナー月信が地区のホームページ上のみ掲載とのことで各月全て印刷し配布の予定でした。しかし各号のページ数があまりに多くこの予定は叶いませんでしたが、クラブに関係する部分の抜粋の配布と地区より季刊された特集号の配布にてこれに代えられていると思います。
 4. 外部広報について
前期期間中にSNSを利用した広報の検討はまだ叶っていません。各種マスコミを通じた有田ロータリークラブの活動等の公表については60周年記念事業やマンマー国際奉仕活動報告などを地元紙などに掲載してもらえよう今後まとめたいと考えています。

職業奉仕委員会（委員長 井上修平君）

木本副委員長が代読

ロータリーの根幹を担う委員会です。会員一人ひとりが、日々職業奉仕を実践できるように働きかけます。



1. 基本的教育と識字率向上月間に、初島中学校 藤岡倫夫校長に「現在の教育について」というテーマで卓話をして頂きました。
2. 「4つのテスト」の唱和(ソング)を行いました。
3. ローテーションデー(1月31日) トーヨーカネツソリューションズ株式会社(有田市野457)への事業所訪問と卓話を調整中です。

社会青少年奉仕委員会（委員長 川口健太郎君）

【開催・協力事業】

1. 平成30年度 第21回有田川クリーン作戦への参加
開催日時:2018年7月1日(日)7:00~8:15
参加員数:会員11名 会員事業所より3名
内容:有田川指定地区への清掃活動を行いました。
2. 平成30年度「ダメ、ゼッタイ。」普及運動への協力
開催期間:2018年6月20日~7月19日までの30日間
内容:薬物乱用を防止するため国連支援金への援助を募金活動で行いました。
3. 創立60周年記念事業ロータリーデー地域活性化コンテストへの協力
開催日時:2018年7月26日(木)13:30~16:30
2018年8月25日(土)13:30~16:00
内容:表題事業開催にあたり社会青少年奉仕委員会として参加学生へのバックアップ、会場設営等を行いました。



【今後の事業】

1. 職業紹介事業
開催日時:協議中(2019年3月15日午前予定)
開催場所:和歌山県立箕島高等学校(予定)
事業対象者:上記高校2年生
内容:協議中
2. みかん街道・ウエノ公園桜木手入れと清掃活動
現在、日時内容等検討中です。
3. 社会青少年奉仕の卓話担当
開催日時:2019年5月9日(木)12:30~13:30
内容:検討中です。

国際奉仕委員会（委員長 橋爪誠治君）

前期に地区補助金を活用した、国際奉仕事業を実施いたしました。この事業は、会員とロータリー財団委員会そして米山記念奨学会委員会の協力のもと、活動ができたことをたいへん嬉しく思います。



平成30年11月22日から11月25日の日程で、前年度からスタートしたミャンマー国際奉仕活動を実施いたしました。

- ミャンマー・バゴー地区 バヤリー村で有機肥料を活用した農法セミナー5日間を企画
 - ・天然洗剤の作り方
 - ・穀類酢液製造方法
 - ・脱化学肥料の勉強会
- バゴー地区 ダウンタウン パンチャンコン学校(孤児院)の生徒のみなさんへ日本の折り紙・けん玉などの伝統玩具、文房具、食料品を寄付
- バゴー地区 キュントンピン村 昨年度実施した農業従事者に意見交換を実施。

また帰国後すぐの例会11月29日に卓話時間を頂き、事業参加者とともに活動報告を実施いたしました。国際大会とNIDへの参加募集を定期的に行いました。

①ロータリー財団委員会（委員長 松村秀一君）

ミャンマー奉仕活動を実施するため、地区補助金の申請をサポート。

平成30年11月8日に中野 均 氏(2640地区ガバナーエレクト・前地区R財団委員長)を招き、「ロータリー財団各種寄付金」と題材として卓話をお願いしました。

②米山記念奨学会委員会（委員長 丸山芳孝君）

1. 会員の皆様に寄付(普通寄付&特別寄付)をお願いしました。継続して後期も寄付をお願いします。
2. 2018年10月18日(木)に脇村重徳君の知人である坂下博康氏(東京北ロータリークラブ(財)ロータリー米山記念奨学会 前事務局長)を招聘し「米山記念奨学事業とは」という題目で卓話をしていただきました。
3. 2018年10月20日(土)地区クラブ米山記念奨学会委員長会議及びカウンセラー研修会(於:泉大津市 ホテルきらりリゾート関西)に橋本拓也副委員長が参加しました。内容(カウンセラーの役割や注意事項、カウンセラーからの事例紹介、米山記念奨学会についての説明、米山記念奨学会寄付状況の説明、米山記念奨学会についての各クラブの意見)
4. 第2分区分科会(平成30年11月17日実施 於:有田文化福祉センター)米山奨学会委員長会議に委員長丸山芳孝さん、副委員長橋本拓也さんが参加(司会:橋本拓也副委員長 記録:丸山芳孝委員長)し、米山奨学会委員会の現状、課題について各クラブから活発な議論がなされました。

5. 国際奉仕委員会がおこなったミャンマー国際奉仕事業(2018年11月22日～25日)に丸山芳孝米山記念奨学会委員会委員長、橋本拓也副委員長が参加しました。11月24日にはミャンマー米山学友会会長のタンシンナインさんとお会いし、親睦をはかりました。

第2分区IM特別実行委員会

(委員長 脇村重徳君)

次の項目からなる第2分区IMの実施計画書が当クラブの8月理事会において承認され、



- ①IMテーマの設定
- ②実行委員会組織票の作成
- ③案内状パンフレット(表紙、ご挨拶、プログラム、会場案内)の作成
- ④意見交換の進め方
- ⑤実行予算の設定

これを受けて、次に示す実行委員会の活動を順次、本格的に開始した。

- ①足立功一氏と講演内容や意見交換の確認
- ②第2分区クラブ会長・幹事懇談会にてIMへの協力依頼
- ③ガバナーをはじめ、地区役員の出席依頼
- ④3分科会での役割分担、議事進行などを策定
- ⑤本会議場の設営、看板、運営方法などを策定
- ⑥8クラブへ出席者名及び担当者名の事前報告を依頼
- ⑦8クラブへ出席依頼のための訪問
- ⑧当クラブ員による当日の役割分担・内容の決定

そして11月17日(土)、有田ロータリークラブがホストを務める第2分区IMが開催された。まず第1部として13:00から始まった「ロータリー財団委員長会議」、「米山奨学会委員長会議」、及び「各クラブにおける地域活性化事業」の3分科会は、それぞれ樫畑ガバナーをはじめ9名の地区役員のご指導の下、活発な議論や情報交換の場となった。

引き続き、14:10より第2部の本会議に移り、北海道第2500地区から足立功一パストガバナーをお迎えし、「ロータリーの変革」と題する基調講演にてご高説を拝聴した。講演後はさらに踏み込んで、「クラブ会員の減少」や「基本的理念の変更」など、今、大きく変貌しようとしているロータリーの根幹について、9クラブの代表者による講師先生との意見交換が行われた。

100名を超える参加者が、“地域社会に根ざし、世界に羽ばたくクラブを目指して”とのテーマの下で一同に会し、様々な奉仕活動を進める上での誇りと自信を深めるとともに、地域の会員相互の友好が図られるなど、まさに有意義なインターシティー・ミーティングとなった。

閉会・点鐘 (上野山(栄)会長)

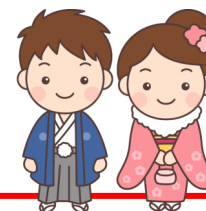
あけましておめでとうございます
本年も
どうぞよろしくお祈りします



2019

ロータリー広報委員会 一同

1月17日(木)は
休会です。



後期会費等集金のご案内

日時：平成31年1月24日(木)
正午～ (約30分)

場所：例会場

後期会費等の集金を行います。
ご準備の程よろしくお祈りします。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること；

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。